

開催！

スポ GOMI 大会 in 美浜町

スポ GOMI 甲子園 福井県予選大会

×



10月6日に、スポ GOMI 大会 in 美浜町とスポ GOMI 甲子園 2024 福井県予選大会が松原海岸で同時開催されました。

スポ GOMI とは、3 人以内でチームを作り、定められたエリアで制限時間内にゴミを拾い、拾ったゴミの重量と種類でポイントを競い合うスポーツです。

今大会は、美しい浜プロジェクトの一環として行われ、スポ GOMI 大会に一般参加 6 チーム、スポ GOMI 甲子園に高校生 12 チームの計約 60 人が参加しました。

参加者は、競技開始の合図である「ゴミ拾いはスポーツだ！」の掛け声とともに、海岸に散らばっているごみを拾い集め、ポイントを競っていました。



参加者インタビュー



「スポGOMI甲子園福井県予選大会に参加し、優勝された」

チーム
やっちゃんけーおー
(敦賀高校)

(左から)
倉本 悠煌 さん
澁谷 穂高 さん
小林 祐陽 さん

普段海岸を歩いていると、ゴミが多いなと感じ、海岸を綺麗にしたいと思っていたときに、このスポゴミ甲子園が行われることを知って、参加しました。

実際にゴミを拾ってみるとペットボトルやビン等のゴミが多くて驚きましたが、綺麗になった海岸を見るとすごく達成感がありましたし、参加してすごく楽しかったです。

また機会があれば、ぜひ参加したいです。

わたしの夢、語ります

志賀 優磨 さん 美浜西小学校 6年 (日向)

新しい発見をみんなに

僕の夢は、宇宙飛行士になることです。理由は、宇宙がどうなっているか知りたいのと、月に行って地球を見たり、太陽や火星等の他の星を直接見てみたいからです。

僕は、小学4年生のときに宇宙がどうなっているか興味を持ち、宇宙に行きたいという気持ちになりました。宇宙飛行士になったら、まだ知られていない星を発見したり、地球みたいな星を探してみたいです。

今は、学校にある本の中の宇宙しか知らないけれど、宇宙に行ったらたくさんのことを学びたいと思っています。そのために、宇宙のことが書いてある本をたくさん読んで、新しい発見や宇宙にある綺麗な星をみんなにも広めたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2024年11月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 開催! スポGOMI大会 in美浜町 × スポGOMI甲子園福井県予選大会
- 4 令和5年度美浜町の決算報告
- 9 町のニュース
美浜町防災リュックを全世帯に配布 / 令和6年度美浜町防災訓練(耳地区)
- 10 まちウォッチング
美浜小学校陸上運動発表会 / シナプス先輩大学 / すこやか長寿者訪問 他
- 13 関西電力大飯発電所の事故を想定した福井県原子力防災訓練が実施されます。
- 14 情報BOX
緊急情報の伝達試験を実施します / 農地の転用には許可が必要です 他
- 18 美浜発電所の状況について
- 20 すこやか放送局
- 21 ふるさと昔よもやま話150／文芸欄
- 22 ハートフル広場
はじめてバスデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 24 くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



10月5日に、観光列車「はなあかり」が美浜駅に停車した際に、歓迎のおもてなしイベントを行ったときの様子です。

おもてなしイベントでは、なびあす子ども合唱団による歌が披露されたほか、へしこや早瀬浦等の美浜の幸が乗客にふるまわれました。

乗客の方たちは、美浜の幸を味わい、気に入った特産品を道の駅へ買い求めに行かれていました。(関連第11頁)

用語説明

歳入

- ①町税…町民税、固定資産税、軽自動車税等、町に納められる税金
- ②分担金及び負担金…一定の事業により特別な利益を受ける者からその事業に要する経費の全部または一部を受益に応じて徴収するお金
- ③使用料及び手数料
使用料…総合体育館等、公の施設の使用料等
手数料…税の証明や住民票の交付等の手数料
- ④寄附金…個人・団体から贈与されたお金
- ⑤繰入金…一般会計・特別会計・基金等の会計間で相互に資金運用するお金
- ⑥その他…財産収入、繰越金
- ⑦諸収入…ほかの収入科目に含まれない収入で、延滞金や預金利子、雑入等

- ⑧地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、森林環境譲与税

- ⑨各種税交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、自動車取得税交付金

- ⑩その他交付金…地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

- ⑪地方交付税…地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、財政状況に応じて国から交付されるお金

- ⑫国庫支出金…国が公益性を認め、その事業を実施するために国から交付されるお金

- ⑬県支出金…市町村の特定の事業等の経費に対して県から交付されるお金

- ⑭町債…各事業を行うために町が借り入れるお金

歳出

- ①議会費…議会活動にかかる経費
- ②総務費…自治振興、広報、戸籍、統計、選挙等にかかる経費
- ③民生費…児童福祉・障がい者への福祉サービスや老人福祉の増進、保育園の管理・運営にかかる経費
- ④衛生費…保健衛生、ごみ処理等、衛生的な生活のためにかかる経費
- ⑤労働費…労働者への貸付等にかかる経費
- ⑥農林水産業費…農林水産業の施設整備・振興や農業委員会の運営にかかる経費
- ⑦商工費…中小企業の振興育成・雇用促進、観光振興にかかる経費
- ⑧土木費…道路・橋・河川・町営住宅の管理や都市計画にかかる経費
- ⑨消防費…消防署や水防・防災対策にかかる経費
- ⑩教育費…小中学校の管理・運営、体育施設の管理運営、社会教育、学校給食にかかる経費
- ⑪公債費…地方債の元金及び利子の支払いにかかる経費

美浜町の3種類の会計

町には、お金を出し入れするために3種類の会計があります。

① 一般会計

町の基本的な行政サービスを行うために必要なお金を出し入れする会計で、通常はこの会計にお金を入れたり、そこから払ったりしています。(4～5頁)

② 特別会計

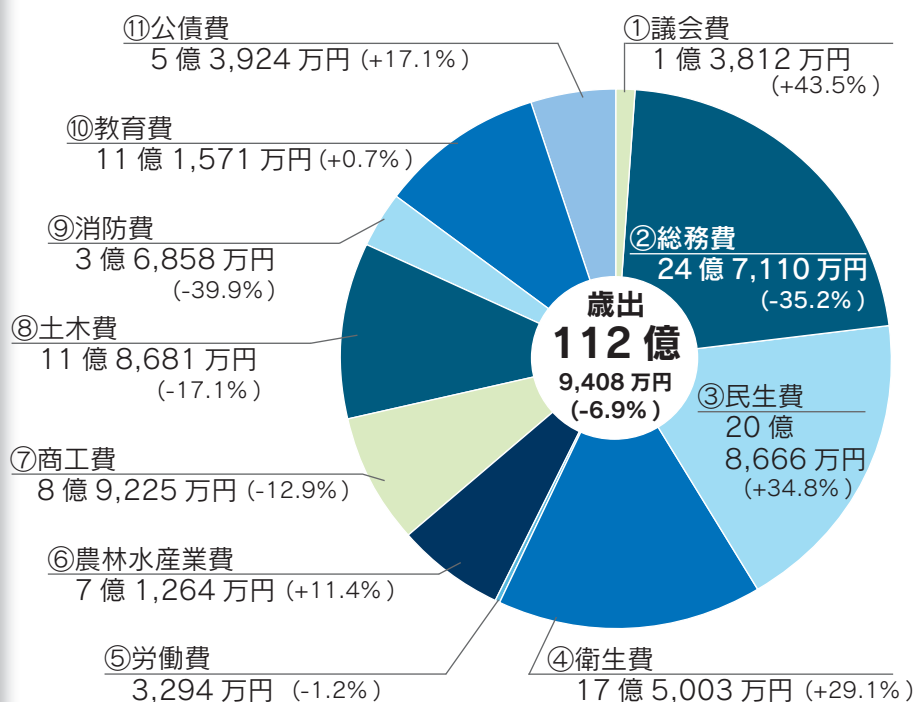
特定の事業を行うために必要なお金を出し入れする会計です。「診療所事業」や「国民健康保険事業」等の10の会計があります。(6頁)

③ 企業会計

一般の会社と同じ会計方式をとる会計です。町には「上水道事業会計」があります。(6頁)

歳出

※()は対前年比



町民1人あたりに使われたお金

(令和6年3月31日時点の人口8,753人で計算)

約129万円

令和5年度一般会計の歳出決算額は、112億9,408万円、前年度と比較すると、8億3,067万円の減額となりました。

主な要因として、総務費ではケーブルテレビ施設更新事業の完了、土木費では、地域づくり拠点化施設整備工事、駅前広場整備工事の完了等のほか、消防費で、要配慮者等屋内避難施設整備事業が令和4年度に完了したことが挙げられます。

一方、民生費では、こどものあそび場整備事業基金積立、保健福祉センター大規模改修事業基金積立等により、増額となりました。

令和5年度 美浜町の決算報告

9月2日から26日にかけて開催された令和6年第4回町議会定例会で、令和5年度の決算が認定されました。

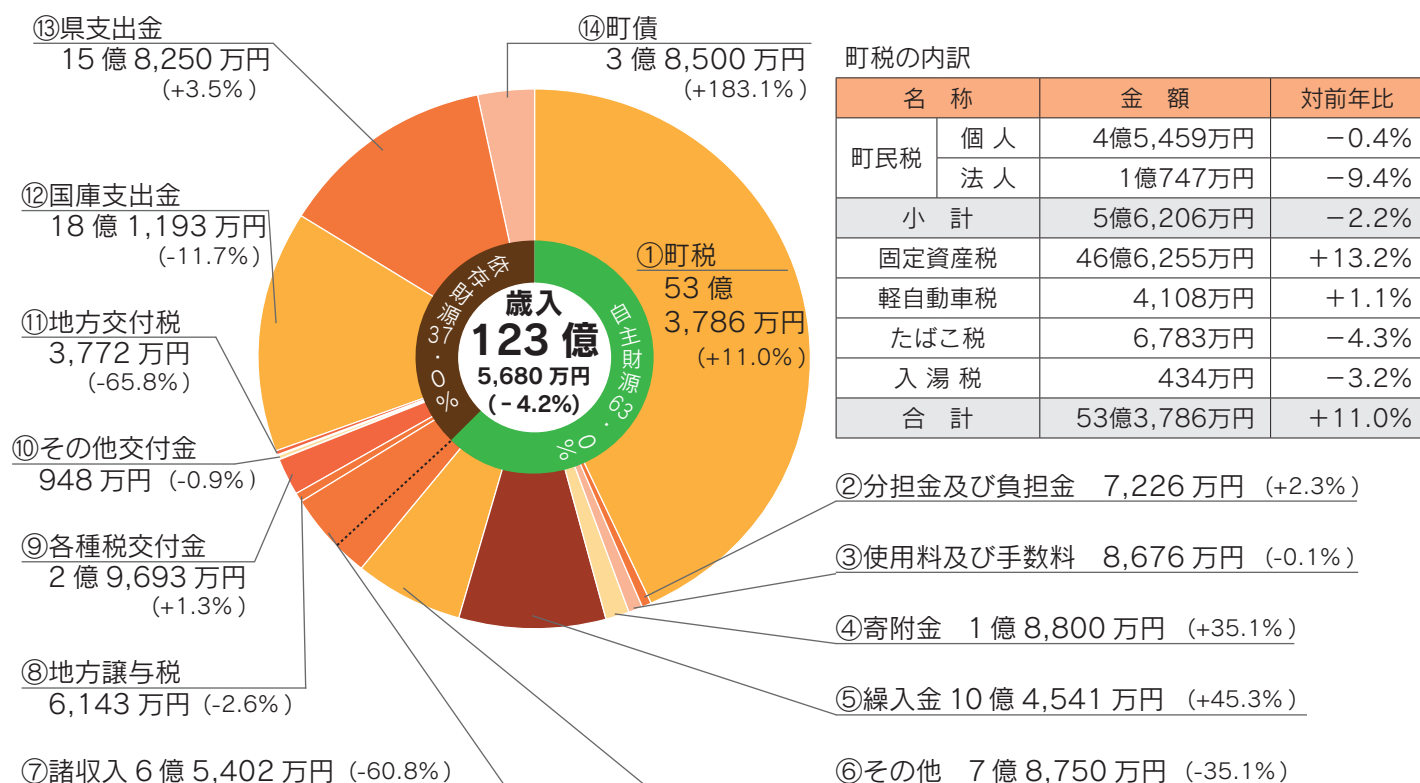
今月号では、令和5年度に皆さんから納められた税金や国または県からの収入がどのように使われたのかを報告します。

一般会計

実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするために万円単位で表示しています。

歳入

※()は対前年比



町税の内訳

名 称		金 額	対前年比
町民税	個 人	4億5,459万円	-0.4%
	法 人	1億747万円	-9.4%
小 計		5億6,206万円	-2.2%
固定資産税		46億6,255万円	+13.2%
軽自動車税		4,108万円	+1.1%
たばこ税		6,783万円	-4.3%
入 湯 税		434万円	-3.2%
合 計		53億3,786万円	+11.0%

一般会計の歳入は、町民の皆さんから納められた町税や町の施設を使った時に支払われる使用料等、町が自分の力で収入とした「自主財源」と、国や県から交付を受けた「依存財源」に分かれています。

その割合を見ると、自主財源が前年度比4・7割増の63・0%、依存財源が37・0%となっており、歳入の約4割を国、県から交付されるお金や町債等で賄っている状況です。

自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、町では、今後も町税等の自主財源を増やすための施策に積極的に取り組んでいきます。

自主財源は全体の約6割

令和5年度一般会計の歳入決算額は、123億5,680万円、前年度と比較すると、5億4,516万円の減収となりました。

主な要因としては、令和4年度に行ったケーブルテレビ施設更新事業等や美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業の完了等により、諸収入が大きく減収したことが挙げられます。

一方、町税では町内企業の設備投資による固定資産税(町税)が増収したほか、まちづくり基金や役場庁舎改修基金繰入等により、繰入金が増加しました。

決算額前年度比較減収も町税増収

令

和5年度一般会計の歳入決算額は、123億5,680万円、前年度と比較すると、5億4,516万円の減収となりました。

〈各指標〉	健全		悪化
①実質赤字比率	黒字	14.79%	20%
②連結実質赤字比率	黒字	19.79%	30%
③実質公債費比率	8.4%	25%	35%
④将来負担比率	53.3%	美浜町の値	350%
⑤資金不足比率	不足なし		20%

各指標の説明

①実質赤字比率

一般会計等（美浜町では一般会計、診療所事業、道路用地取得事業）の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、一般会計等決算の実質収支（※2）が黒字となるため、比率は表記されません。

②連結実質赤字比率

すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、全会計の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。

③実質公債費比率

借金の返済負担の重さを示す比率。

④将来負担比率

町が抱える負債の残額から将来財政への圧迫をみる比率。

⑤資金不足比率

公営企業会計の資金不足額から経営状況の深刻度をみる比率。美浜町では、6会計とも資金不足がないため、比率は表記されません。

（※2）歳入総額から歳出総額を差し引き、更に、次年度に繰り越して行う事業に必要な財源を差し引いたもの。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、4つの財政指標と、公営企業会計（美浜町では、上水道事業、簡易水道事業、集落排水処理事業、公共下水道事業、産業団地事業、住宅団地事業が該当）の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっています。令和5年度の決算に基づく算定の結果、美浜町はいずれの指標も財政状況の悪化を示す基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。

美浜町の財政状況は健全です

令和5年度の主な事業

■三方五湖ゾーン整備事業

〔事業費〕1億6,060万円

再生可能エネルギーで航行する電池推進遊覧船「Grebe(2隻目)」が完成しました。

レイクセンターでは、令和5年10月から、2隻体制による運行を行っています。

○完成した電池推進遊覧船の主な使用

船名	Grebe ^{グリーブ} （ク々子湖にいる水鳥 カイツブリの英名）
材質	軽合金製（アルミ製）
全長	18m
席数	31席



浦見川を航行する電池推進遊覧船「Grebe」

■庁舎改修事業

〔事業費〕1億6,860万円

竣工から30年が経過した庁舎の安全性・利便性を向上させるため、屋上の防水加工や外壁タイル、てすり等の更新改修を実施しました。

また、次年度の本庁舎及び別棟内の大規模改修に向けた設計業務を行いました。



外壁等を改修した役場庁舎

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計とは別に設けられている会計のことで、それぞれの会計が独自で収入・支出の経理をしています。町の特別会計は全部で10会計で、それぞれの決算額は次のとおりです。

会計	内容	歳入	歳出	差引額
診療所事業	東部診療所と丹生診療所を運営するための会計	1億740万円	1億740万円	0万円
国民健康保険事業	自営業の方や退職者等の医療費等を給付するための会計	11億6,163万円	10億7,104万円	9,059万円
後期高齢者医療事業	75歳以上の高齢者等の保険料を収納・納付するための会計	1億5,376万円	1億5,260万円	116万円
介護保険事業	高齢者の介護サービス、介護予防・生活支援等を行うための会計	12億4,127万円	10億9,851万円	1億4,276万円
簡易水道事業	簡易水道施設の整備・管理を行うための会計	2億3,807万円	2億3,788万円	19万円
集落排水処理事業	集落排水処理施設の整備・管理を行うための会計	1億8,138万円	1億5,887万円	2,251万円
公共下水道事業	公共下水道施設の整備・管理を行うための会計	6億5,988万円	6億3,433万円	2,555万円
産業団地事業	産業団地の整備等を行うための会計	5億4,630万円	5億4,482万円	148万円
住宅団地事業	住宅団地の整備や分譲促進を行うための会計	1億4,991万円	3,423万円	1億1,568万円
道路用地取得事業	国道27号交通安全事業にかかる道路用地取得を行うための会計	1億7,630万円	1億781万円	6,849万円

企業会計

企業会計は法律で設置が義務付けられている会計で、美浜町は、地方公営企業法の「水道の給水人口が5,000人を超える自治体」に該当するため、上水道施設の整備・管理を行う上水道事業会計を設けています。

会計	収入	支出	差引額
上水道事業	収益的収支(水道料等での収支)	1億7,004万円	1億5,308万円
	資本的収支(施設建設等の収支)	1億4,235万円	1億9,946万円
			−5,711万円(※1)

（※1）資本的収支で不足した5,711万円は、将来、施設改修等のために保有している資金で補てんしました。

原子力発電所の立地に伴う交付金の活用状況

町には、原子力発電所が立地していることにより、国や県から「電源立地地域対策交付金」や「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」等が交付されています。

町では、これらの交付金を活用して次のような事業を実施しました。

名称	内容	交付金額
電源立地地域対策交付金	町内公共施設の職員人件費や光熱水費、管理委託料、保育園の職員人件費、子どもの医療費助成等に活用しました。	9億3,339万円
原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金	上水道事業への統合に向けた送水管の布設工事や、保健福祉センターの大規模改修工事に向けた基金、町内一時避難所の改修に向けた基金の造成等に活用しました。	5億9,154万円
広報・調査等交付金	原子力関連の広報誌等の発行や広報番組の放送、掲示板等の維持管理、町原子力環境安全監視委員会を開催し、視察調査や情報収集等を行いました。	1,434万円